

# アタマジラミ感染対策について

平成30年6月27日

世田谷区立山野小学校 第1回家庭教育学級

世田谷保健所 生活保健課 環境衛生施設係  
柴崎正寛

1

## 1. アタマジラミ 海外の状況

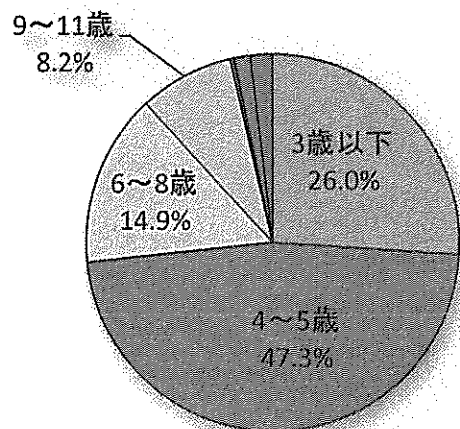
国名 (地方・都市名)	調査施設	調査人数	寄生率	調査年 (発表年)
カナダ (アルバータ州)	小学校	568	10.4%	(1991)
米国 (フロリダ州)	小学校	1,515	6.4%	(1989)
フランス (パリ)	小学校	8,353	3.4%	(1992)
イタリア (シシリア)	小学校	7,374	18.0%	(1983)
イギリス (ティスデール)	小学校	3,600	0.4~23.1%	1971
日本 (岡山市)	保育園・幼稚園・小学校	40,392	1.5%	1992

頓宮(1994)のアンケート調査結果より

2

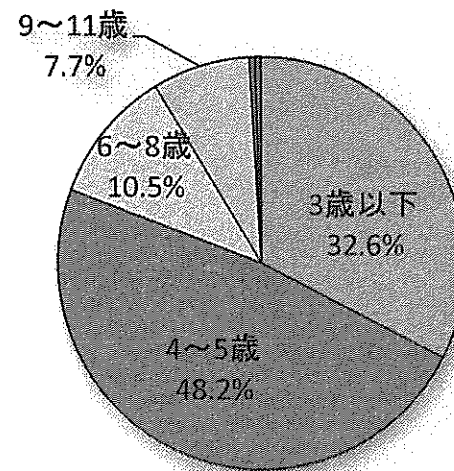
## 2. アタマジラミ 日本の状況

### ①東京都 アタマジラミ被害発生報告数(28年度)

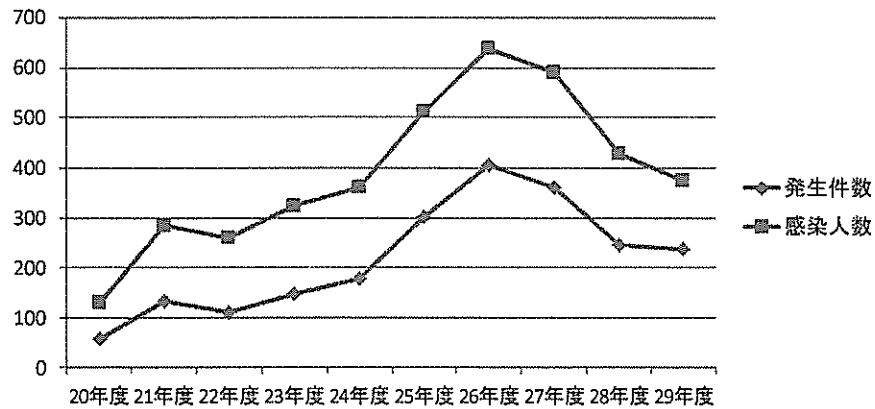


3

### ②世田谷区 アタマジラミ被害発生報告数(29年度)

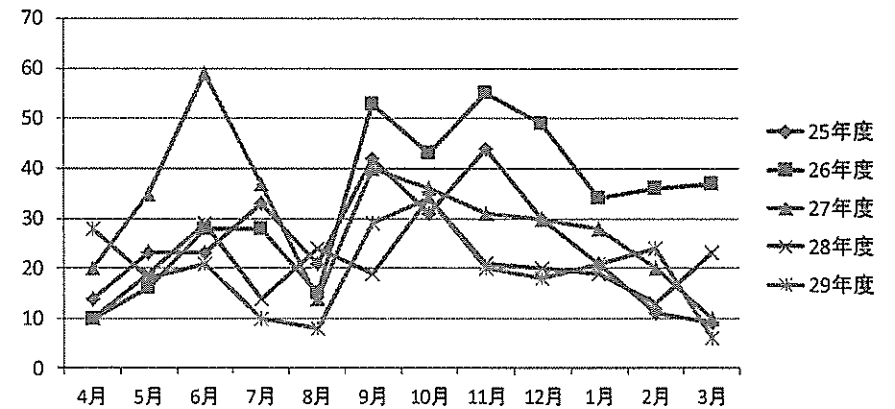


### ③世田谷区 アタマジラミ被害発生報告数推移



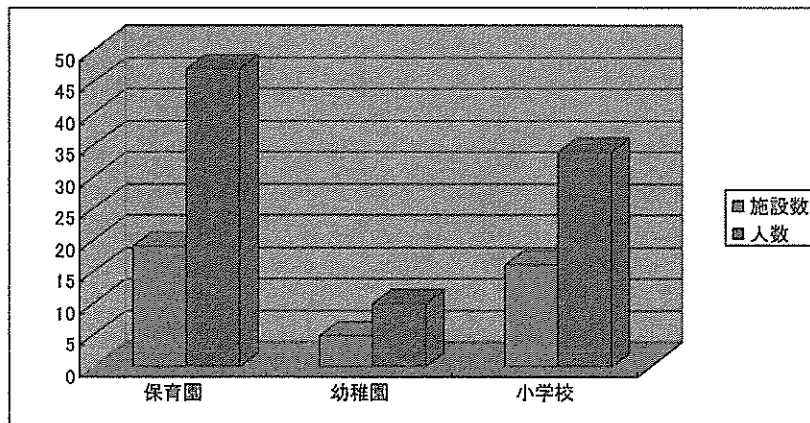
5

### ④世田谷区 アタマジラミ被害発生報告件数



6

### ⑤世田谷区 アタマジラミ施設別発生報告件数 (20年度)

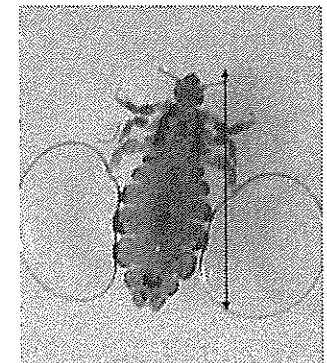


7

## 3. アタマジラミ 形態と生態

### ① 成虫

- 灰褐色
- 寿命 1か月
- 頭皮から吸血する
- 光を嫌う
- 人から離れると長く生きていけない(7時間から3日)



体長 2~4mm

### ② 幼虫

- 成虫と同じ形 体長1mm
- 8~16日間で成虫になる

8

## 4. 感染経路

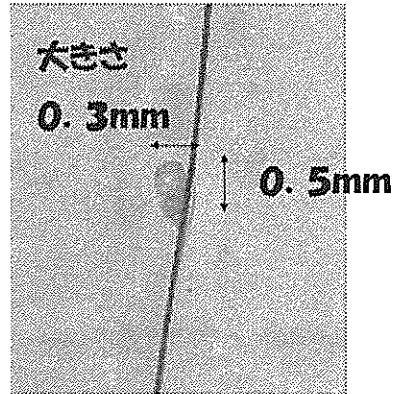
### ① 虫が移動することが感染

- 一緒に使ったり、貸し借りによる物を介して  
例: 帽子・スカーフ・マフラー・くし・フラシ・カラーゴム
- 添い寝や共用で  
例: 寝具類・枕・シーツ
- 頭を触れ合って遊ぶ
- 昼寝やごろ寝で
- まれにバスや電車のシートを介して
- まれに髪が触れるほど混雑したバスや電車で



### ③ 卵

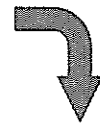
- 艶のある乳白色
- 髪の毛にしっかり産み付けられている
- 7~10日で孵化



9

### ② よくある疑問

- フールでうつる?
- 手で触ったらうつる?
- ペットからうつる?
- 不潔だからうつる?



- 昆虫類は無酸素状態に強い
- アタマジラミも水やフール水に20分以上浸けても死なない
- アタマジラミは水中で毛髪にしがみつき、そのまま動きをとめている
- 手で触っても、ペットからもうつらない
- 衛生状況とは関係ない

11

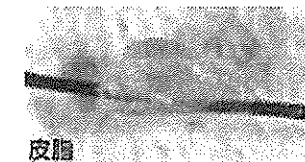
## 5. アタマジラミの見つけ方

### ① 卵を見つける

- 耳の後ろ、うなじに卵が産み付けられることが多い

### ② 卵は髪の毛にしっかりと産み付けられ、爪でしごかないと取れない

- 簡単に動くのはヘアキャスト(フケの一種)



10

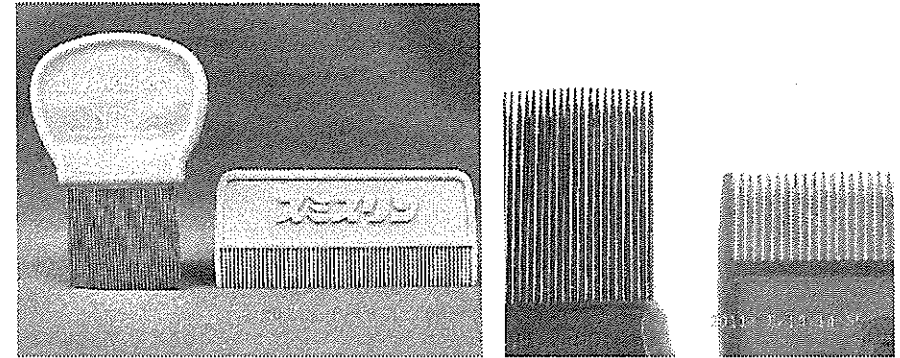
12

## 6. 駆除の仕方

### ① 専用すきぐしによる方法

- 虫も卵も取れる
- 髪が濡れている状態で、リンスやヘアコンディショナーを使い、クシの通いをよくしてからすく
- 4、5日から1週間ほど毎日行う

(注)駆除剤に付属している「すきぐし」は卵の抜け殻をとるためのオマケ



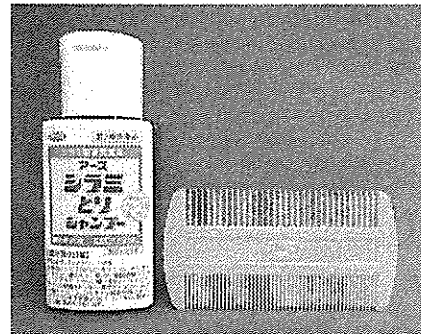
専用すきぐしのラismイスター(左)  
スミスリンシャンプー付属のすきぐし(右)

13

14

### ② 駆除剤による方法

- 薬剤(殺虫剤)は1種類のみ
- シャンプータイプとパウダータイプ
- 使用方法に注意 3日に1回を3~4回続ける
- 卵には効かない



- 間違った薬剤の使用例
  - × 予防のため毎日使う
  - × シャンプー後すぐ流す  
(5分間待たないと効果が現れない)
- 薬剤の効かないアタマジラミの出現  
アタマジラミ専用すきぐしを利用する

15

16

### ③ 衣類、寝具類の熱処理

#### ➤ 対象物

アタマジラミに感染した子が使用した衣類や寝具  
例) 帽子・マフラー・タオル・くし・ブラシ・  
ヘアカラーゴム・シーツ・枕カバーなど)

#### ➤ 方法

- ・ 60℃以上のお湯に5分以上浸す
- ・ アイロンをかける
- ・ 衣類乾燥機にかける
- ・ ヘアドライヤーをかける

17

## 7. 発生時の対応

### ① 感染を広げないような生活の工夫

### ② 感染した子どものアタマジラミの駆除

### ③ 感染していない子どもの頭髪チェックと丁寧な洗髪

19

### ④ 駆除終了の確認方法

産み付けられた卵や抜け殻をそのつと取り除いた  
うえで、1週間、新たに卵が発見されなければ駆除  
が完了したと判断しています。

18

## 生活の工夫

- ・ 家族で移し合わないよう対策が必要
- ・ 就寝中に感染を広げないようスペースをとる
- ・ 専用の寝具を使用する
- ・ 使用したシーツは掃除機をかけ、毎日交換する  
(頭の部分にバスタオルを敷き、毎日交換)  
(シーツ布団を丁寧に掃除機をかける)
- ・ 室内を掃除機かけする
- ・ 帽子、タオル等は各自専用のものを使う
- ・ 帽子、タオル等は重ねて保管しない

20

## アタマジラミへの理解

- ・ 不潔で発生しているのではない
- ・ 病気を媒介することはない
- ・ 予防や駆除に、ていねいな洗髪が基本

21

## 注意すること

- ・ 子どもを傷つけないように
- ・ 犯人探しをしない
- ・ インターネットの情報は玉石混交

22

## 8. 日頃から…アタマジラミ症予防のために

### 予防と早期発見・早期対策

- ・ アタマジラミについてよく知る
- ・ 丁寧に洗髪をおこなう
- ・ 定期的な頭髪のチェック

23

## ダニアレルギーと蚊の対策について

世田谷保健所生活保健課生活環境衛生  
藤本 仁美

### I ダニアレルギーについて

#### □アレルギーとは？

からだを守る免疫機能が過剰反応してしまう不都合な反応。

花粉やダニ、食品、カビなどアレルギーの原因物質（アレルゲン）がからだに入ることにより起こります

#### □アレルゲンは？

アレルギーの原因物質となるもの

室内のアレルゲン ダニ・ペットのフケや毛・カビ・有機物等

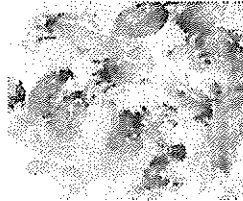
ダニアレルゲンはダニの死骸や糞が中心

ハウスダストのほとんどがダニアレルゲン

#### □アレルギーのしくみ

パンフレット参照

ヒョウヒダニ 体長 0.3mm



#### □アレルギーの原因となるダニ

ヒョウヒダニ (チリダニ)

※人を刺すことはありません

繁殖3条件

○高温多湿 温度 20～30℃ 湿度 60～80%

○えさ アカやフケ、食べこぼしなどの有機物

○潜む場所 卵を産んで繁殖する場所

#### □ダニアレルゲン対策

生きているダニを駆除するだけではだめ！

身の周りのダニアレルゲンを減らす必要があります

○増やさない → 繁殖3条件をなくす

○ダニアレルゲンを取り除く

#### 増やさない

・通風をよくし、湿度を下げる

室内の湿度を50%程度に（特に冬期）

洗濯物の部屋干し、加湿器の使用は注意

湿度計で湿度の測定を

・寝具などの乾燥

布団の日干し、布団乾燥機の使用

ベッドのマットレスの乾燥

・ていねいな掃除機がけ

寝具やじゅうたん 1m<sup>2</sup>あたり 20秒間 1回/週以上

ダニアレルゲンとえさがとれる

・住処をなくす

クッション、座布団、じゅうたん、ぬいぐるみなどを持たない、使わない

布製のをやめる

#### 取り除く

・ていねいな掃除機がけ

寝具やじゅうたん 1m<sup>2</sup>あたり 20秒間 1回/週以上

・洗えるものは水洗い

シーツなどは週1回の洗濯

※薬剤の使用は効果的ではありません

#### □思わぬところで大発生したヒョウヒダニ

お好み焼きを食べてアナフィラキシーで入院

お好み焼き粉にダニが混入

開封後は密閉容器や冷蔵庫に保管する

輪ゴムなどで止めただけではダニを防げない



アナフィラキシーとは：  
即時型のアレルギー反応で、血圧の急激な低下、顔面蒼白、意識障害を主な症状とし、最悪の場合死亡することもあるアレルギーの救急疾患

## II 蚊の対策について

□蚊媒介性感染症の防止のため  
ヒトスジシマカの吸血で感染

- ・デング熱
- ・ジカウイルス感染症（ジカ熱）  
妊娠中の方は特に要注意・・・！
- ・チクングニア熱



ヒトスジシマカ

□ヒトスジシマカってどんな蚊？

昼間に、屋外で吸血  
早朝～夕方（日没前後）に活動  
行動範囲は、半径 50～150m 程度  
やぶ、木陰で待ち伏せして人を刺す  
小さな水溜りで増える

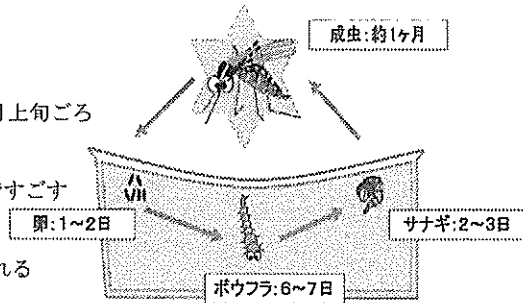
<参考> アカイエカ  
夜間に、屋内で吸血  
池など中規模の水溜りで増える  
行動範囲 数 100m～数 km

□注意する時期

5 月～10 月は注意が必要  
成虫密度のピークはおおむね 8 月上旬ごろ

□蚊の発生 サイクル

卵から蛹まで約 12 日間水の中で過ごす  
週に 1 回、水たまりをなくせば  
ヒトスジシマカの発生を抑えられる



□蚊の発生を防ぐために

・幼虫対策が効果的

小さな水たまりで繁殖するので水たまりをなくす→週 1 回水を捨てる  
雨水ますなどに昆虫成長制御剤を散布する → ( )



植木鉢の受け皿



空き缶・ビン



防水シートのくぼみ



雨ざらしの容器

たまった落ち葉



古タイヤ

※古タイヤにはコップ半分の塩を  
入れるとヤブカ類の発生を防げる。

広い池、プール、水田などでは繁殖しません ※アカイエカは発生

・成虫対策

藪や木陰の潜み場所をなくす → 定期的に庭木の剪定・草刈を行なう  
幼虫（ボウフラ）の発生する場所と潜み場所が離れている場合もある

□蚊に刺されないために

- ・網戸の使用
- ・肌の露出を減らす。(長袖・長ズボン)
- ・虫除け剤を正しく使う

空間用虫除け剤（吊るすタイプ）  
ユスリカ・チョウバエ対象。蚊ではない！  
ベランダや玄関での使用は効果なし。  
平成 27 年消費者庁「効果が十分といえず  
表示根拠が認められない」

□虫除け剤

- ・虫が嫌う成分を塗ったりスプレーすることで、虫刺されを防ぐ
- ・肌の露出部分に塗りこむか、ズボンなど衣類の上にスプレーする
- ・主な有効成分と特徴

有効成分	特徴
ディート	最も普及している 子どもの使用には一部制限あり 濃度が高いほど効果が長続きする(最高 30%) 合成繊維やプラスチックなどを痛めることがある
イカリジン (ピカリジン)	平成 28 年 3 月にはじめて商品化 年齢による使用制限がない 濃度が高いほど効果は長続きする 蚊にはディートの約半分で同等の効果
精油・アロマオイル	効果が確認されているのはユーカリ油（レモンユーカリ油）のみ ※ユーカリ油は 3 才以下の子どもに使用しないよう、アメリカ疾病対策センターが発表している

・ディートを子どもに使う場合

保護者等の指導監督のもとで、下記の回数を目安に使用する

6 か月未満の乳児 : 使用できない  
6 か月以上 2 才未満 : 1 日 1 回  
2 歳以上 12 才未満 : 1 日 1~3 回

※30%のものは 12 歳未満に使用できない

- ・吸い込まないように、顔や首、子どもの肌には、1 度手に取ってから塗り広げる
- ・目的によって虫除け剤を使い分ける



平成 30 年 7 月 9 日

<家庭数>

PTA 会員の皆さま

世田谷区立山野小学校

PTA 会長 植木 優介

家庭教育学級委員長 村田 未知世

## 平成 30 年度 第 1 回家庭教育学級 開催報告書

梅雨も明け、本格的な夏を迎えましたが皆さまいかがお過ごしでしょうか。

去る 6 月 27 日、今年度第 1 回家庭教育学級を開催いたしました。今回はこの季節にぴったりのテーマ『アタマジラミ・ダニアレルギー・蚊対策』について、世田谷保健所より講師をお迎えし、お話を伺いました。

PTA 会員約 40 名の皆さまにお集まりいただき、和やかながらも充実の講習を終えることができましたので、ここに内容の一部をご報告申し上げます。

### アタマジラミ・ダニアレルギー・蚊 対策講習

講師：世田谷区保健所 柴崎 正寛 様／藤本 仁美 様



#### アタマジラミ

- ・ 不衛生だから起きるのではない ⇒ 子どもを責めたり、犯人探しをしない
- ・ 感染しても病気を媒介することはない ⇒ 正しく対処すれば怖いものではない
- ・ 流行の季節はない ⇒ 一年を通じて注意が必要
- ・ 発生の約 9 割は 8 歳以下。それ以上の年代でも、幼い兄弟がいる場合には注意する
- ・ アタマジラミの感染経路は「髪から髪」のみ。髪や頭が直接触れ合わない限り、手や水中を介して感染することはない（ただし髪のついた櫛やタオル等の共有には注意が必要）

#### 予防策

- ・ 普段からていねいに洗髪を行う
- ・ 定期的に頭髪をチェックする
- ・ アタマジラミについてよく知る

#### 発生時の対応

- ① 感染を広げないよう生活を工夫
- ② アタマジラミの駆除（専用梳き櫛と駆除剤）  
⇒ 保健所で「専用梳き櫛」の貸し出しを行っています
- ③ 感染していない子どもの頭髪チェックと洗髪

## ダニアレルギー

- ・ ハウスダストの7～8割はダニの死骸や糞などの「ダニアレルゲン」
- ・ アレルギーの原因となるヒョウヒダニは、年間を通じて発生する（夏季に最も増える）
- ・ 繁殖3条件 ①高温多湿 ②えさ（アカやフケ、食べこぼしなどの有機物）③潜む場所

### ダニアレルゲン対策

#### ① 増やさない

- ・ 通風をよくし、湿度を下げる（湿度50%が目安・湿度計を活用する）
- ・ 寝具類をこまめに乾燥する
- ・ 住処をなくす（絨毯やぬいぐるみなど「布製のもの」をなるべく持たない、使わない）

#### ② 取り除く

- ・ ていねいに掃除機をかける（ゆっくりと・週に1回以上・布団には一般の掃除機に対応した別売りの「布団専用ノズル」がオススメ）
- ・ 洗えるものは水洗いする

⇒ 保健所では室内のダニアレルゲン量を調べる検査を行っています。

お問い合わせは「世田谷保健所生活保健課」TEL. 03-5432-2903 まで。

## 蚊

- ・ デング熱などの感染症を引き起こす蚊は、ヤブカ類「ヒトスジシマカ」
- ・ ヒトスジシマカは、昼間、藪や木陰に潜み人を刺す。日没前後に活発化する

### 予防策

- ・ 幼虫対策が効果的＝水たまりをなくす
- ・ 成虫対策＝定期的に庭木の剪定・草刈りを行い、蚊の潜む場所をなくす
- ・ 虫除け剤の有効成分の違いを理解し、目的や年齢によって使い分ける
  - \* イカリジン…平成28年に商品化されたばかり（年齢による使用制限がない）
  - \* ディート…害虫の忌避対象が広く、山やキャンプに適している（6ヶ月未満は使用しない）
  - \* 精油…現在効果が確認されているのは「レモンユーカリ油」のみ（3歳以下は使用しない）

### <参加者アンケートより>

- ・ アタマジラミを実際に見ることができ、成虫は思っていたよりかなり大きく驚きました。
- ・ ハウスダストの正体が「ダニの糞や死骸」とは意外でした。早速家に帰って対策します。
- ・ 虫除けスプレーの成分について、全く気にしていませんでした。これからは説明部分をよく読んで使用したいと思います。



★ 第2回 家庭教育学級は 11月29日（木） に成城ホールで開催予定です！  
（砧中・砧小・明正小と4校合同）